

日本エム・イー学会平成16年度 第4回理事会議事録

日時：平成16年1月28日 15時～17時

会場：学士会分館 8号室（東京都文京区）

<出席者>

会長 堀 正二

副会長 菊地 真 辻岡 克彦

理事 石原 謙 上野 照剛 岡田 正彦 梶谷 文彦

佐藤 俊輔 砂川 賢二 土肥 健純 林 紘三郎

山越 憲一 鎌田 勝

国際誌 安藤 讓二

C E 小野 哲章

幹事 守本 祐司 近藤 寛也

<欠席者>

理事 稲田 紘 佐久間一郎 神谷 瞭 仁田 新一

監事 北畠 顯 星宮 望

生体医工学誌 山本 克之

B M E 誌 楠岡 英雄

地方支部長 栗城 真也 佐藤 正明 浜田 良機 山内 一信
佐々木和男 寺本 滋 村上 輝夫

1 総務 理事会成立の件（辻岡副会長）

開会時点での出席12名 委任状5通 理事会成立が確認された。

2 総務 前回議事録承認の件（辻岡副会長）

前回議事録の承認が行われた。

3 会員入退会状況の件

入会審査対象者 正会員30名 準会員7名、退会 正会員15名 準会員5名 顧問1名。全ての入退会が承認され現会員数は、正会員（国内）2703名、正会員（海外）41名、準会員（国内）392名、準会員（海外）1名、維持会員26社35口 顧問13名、名誉会員（国内）41名、名誉会員（海外）2名となることが確認された。

4 学術 専門別教育委員会（佐藤理事）

新設の申請が遅れており現在1件の申請がなされているが申請の締め切りを1月末としているので、申請の承認は次回理事会での検討課題としたいと提案

され、承認された。申請中の研究会名称に見られる「痴呆」の用語は検討が必要であると指摘された。資料 16-4-4

5 教育 2004 年度包括医療におけるマルチメディア研究会顧問幹事会議事録（佐藤理事）

研究会幹事会議事録が紹介された。 資料 16-4-5

6 財務 現況報告・来年度予算案について（鎌田理事）

事務センター破綻に伴う財産損失はゼロであると報告された。平成 16 年度会計中間報告が行われ、会費納入率が例年に比較して低く未納者に催促を行なうことで改善が期待できると報告された。来年度予算案について、超過頁掲載料収入の伸び、学会誌発行費用、大会事業費、ホームページ管理費、本部事業費等の経費削減により、平成 17 年度予算は黒字の見通しでることが説明された。幹事会旅費などの支給については別途検討することとし、反対意見なく予算案が承認された。平成 16 年度専門別研究会については、17 研究会に対して活動費は払い込み済みである旨報告された。資料 16-4-6

7 定款の一部変更の認可・文科省の実地検査の件（堀会長）

定款変更の認可が下りたことが報告された。新定款の発行は理事会決定事項であり、発行までは旧定款で事業を継続する旨の説明がなされた。規約担当岡田理事より定款変更に伴う規約変更作業の次期を考慮する必要が説明された。来期大会前の 4 月 1 日付での発効に向けて規約変更、登記業務等の具体的な作業に着手することが提案され、承認された。資料 16-4-7

来月に文部科学省実地検査が予定されていることが報告された。前回検査時の改善の必要性を指摘された事項のうち、独立した事務所の設置について当面は技術検定試験業務作業のために賃貸している片岡ビルのオフィスを当てることとし、継続的な事務所の設置については今回の検査結果に対応して検討する案が提案され、反対意見なく承認された。

8 規約 定款変更が認可された後のタイムスケジュールおよび定款変更に伴う内規の変更の件（岡田理事）

新定款内容の概要説明が行われた。現在理事改選作業進行中であることから、「理事・監事および代議員選挙規程」改定案が紹介され、理事改選数は 9 名改選と 8 名改選を交互に行う必要から「理事・監事および代議員選挙規程」第 4 条の記載を修正する条件で改定案が承認された。資料 16-4-8

9 選挙管理 役員選挙の件、理事・監事候補者報告（土肥理事）

60 通の投票があり無効票は無く、M 系 9 名の候補者、E 系は同点得票者のため 13 名の候補者が選出され 20 名の候補承諾が得られた旨報告され、承認された。今後規定に則り改選作業を進める予定が示された。資料 16-4-9

10 企画 常設部会設立の件 <行政・産業及び学会連携ニーズに対応する常設部会

設立の要請 > (菊地副会長)

本常設部会設立については前々回理事会で設置準備を進めること承認されたことを受け、今回は部会名、部会構成、作業内容が提案された。菊地理事より当該常設部会の必要性、予想される社会的貢献・社会的要請について説明がなされた。まず、部会長、副部会長を決定し、ガイドライン作成等の作業要請に伴いワーキンググループを発足させる運用が提案された。堀会長より部会ではなく常設委員会として発足させた方がよいとの提案があり、梶谷理事、菊地理事、砂川理事を中心に次回理事会までに委員会の名称、構成などの具体案を提出することとなった。資料 16 4 -10

11 選奨 各選奨委員会の現況報告 (山越理事)

学会事務センター業務停止に伴い連絡と広報が不十分であったので応募期間延長を行い、現在順調に応募が寄せられている旨報告された。資料 16 4 -11

12 ME 技術教育 ME 技術教育委員会の体制と今後における ME 技術実力検定試験などの実施体制について (稻田理事 代小野委員長)

学会事務センター業務停止以後の経緯、今期経費、来期予算の見通しが説明され、今後は C E ネットワークジャパン社に業務委託し C E ネットワークジャパン社に雇用されている担当者が業務を担当する内容での契約を検討していることが報告された。特別会計としての扱いについては検討中であることが堀会長より報告された。鎌田財務理事からこの事業計画について予算収支の見通しに関しては問題ないと考えられているとのコメントがなされた。C E ネットワークジャパン社への業務委託を含む事業計画が承認された。資料 16 4 -12

13 第 44 回大会準備状況報告 (上野理事)

第 44 回大会の予定概要が報告された。伊良皆プログラム委員長より会場規模、セッション、タイムテーブル等が紹介された。資料 番号なし「第 44 回日本エム・イー学会 (日本生体医工学会) 大会概要」

ME フォーラム 2005 開催の報告がなされた。 資料 番号なし

14 第 45 回大会準備状況報告 (砂川理事)

福岡国際会議場にて 5 月 15, 16, 17 日を予定している旨、報告された。

15 生体医工学シンポジウム (赤澤理事 代堀会長)

2004 年はすでに活発な議論の場となってきており、2005 年は 9 月 27 日 大阪大学 銀杏会館にて開催される予定であることが報告された。資料 16 4 -15

16 APCMBE2005 準備状況報告 (辻岡副会長)

予定概要が報告された。資料 16 4 -16

17 総務 今後の理事会開催予定の件 (辻岡副会長)

次回理事会の予定が示された。次回理事会において次年度の理事会予定を決定することが提案され、承認された。

18 東北支部長交代

東北支部長交代が報告された。資料 16.4.18

19 「医科器械歴史博物館」方針変更について（堀会長）

従来の予定通り、寄付を行う旨承認された。資料 16.4.19

20 日本学術会議会員候補者（堀会長）

資料のとおり候補者情報を提供した旨が報告された。資料 16.4.20

21 学会事務センター破産の件（堀会長）

「学会事務センター」元理事長らからの事実上の和解が提案されている内容の通知が破産管財人よりあったことが報告された。当学会は債権申し立てを行っておらず、金銭被害に関する和解交渉の対象ではないことが確認された。資料 16.4.21

22 その他・回覧

有限責任中間法人 学会支援機構との間で、事務局業務委託契約を取り交わしたことが報告された。（堀会長）

日本医学会アンケートの中で臨床工学士などコメディカル育成を是非考えて欲しいと回答したことが報告された。（堀会長）

日本医学会用語委員会に本日、佐久間理事が出席中であることが報告された。（堀会長）

来年度もサマースクールを開催することが提案された（佐藤理事）

ホームページの運用が変更となり、コンテンツ改訂については事務局に HTML 形式の文書を提供する形態となったことが報告された。（堀会長）

< 資料 >

16.4.2 第3回議事録案

16.4.3 平成16年度第4回理事会入退会審査対象者

16.4.4 新設依頼書「痴呆に関連するBME」

16.4.5 2004年度包括医療におけるマルチメディア研究会顧問幹事会

16.4.6 社団法人日本エム・イー学会 平成16年度会計中間報告、平成17年度予算案

16.4.7 16諸文科振第530号 「平成16年6月11日付けで申請のあった定款の一部変更を認可します。」

16.4.8 理事・監事および代議員選挙規定 案

16.4.9 社団法人日本エム・イー学会 平成17・18年度理事・監事候補者推薦結果

16.4.10 行政・産業及び学会連携ニーズに対応する常設部会の設立

16.4.11 日本エム・イー学会平成16年度荻野賞など募集要項、選奨委員会構成一覧

- 16 4 -12 M E 技術実力検定試験に関する事務局経費試算表
- 16 4 -15 生体医工学シンポジウム 2 0 0 5 のご案内（案）
- 16 4 -16 6th Asian Pacific Conference on Medical and Biological Engineering 準備状況資料
- 16 4 -18 日本エム・イー学会東北支部長交代の件
- 16 4 -19 「医科器械歴史博物館（仮称）新築・運営費寄付予約申込者・申込社各位」
- 16 4 -20 日本学術会議 会員候補者情報提供書
- 16 4 -21 「御連絡」破産管財人 竹村葉子
- 資料番号なし資料
- 「議題一覧」
- 「第 44 回日本エム・イー学会（日本生体医工学会）大会概要」
- M E フォーラム 2 0 0 5 「未来を開く医用生体工学」